

# 大腸癌患者における赤肉の摂取 と大腸内視鏡検査

American Cancer Society の McCullough は、2315 名の非侵襲・非転移大腸がん患者において、加工/赤肉消費と死亡率の関連を検討し、「Journal of Clinical Oncology」誌に報告しました。



大腸がん診断後の加工/赤肉摂取量は死亡率に関連していませんでしたが、加工/赤肉を常日頃からたくさん摂取している人の大腸がん死亡率は高い傾向にありました。

加工/赤肉を常日頃からたくさん摂取している人は、大腸内視鏡検査を受けましょう。

